

AJU 愛実

第33号 会報

編集：特定非営利活動法人愛実の会

- ・愛実の会事務所
- ・居宅介護事業所あみ
- ・生活介護事業所障がい者デイセンター愛実
(大地の家／愛実友だちの家／紙風船)

定価：一部100円

「100歳のお祝い」／島しづ子	P1
事務所より	P2
大地の家のページ	P3～4
紙風船のページ	P5～7
「大丈夫だよ」／南 寿樹	P8
移動の春	P9
寄付者名簿	P10

長い間愛実の会を支えてこられたアシスタントが今年度で退職されます。いままでありがとうございました。



奥村 真弓子/大地の家



奥平 あい/紙風船



河田 啓善/大地の家



森田 猛/紙風船

100歳のお祝い

島 しづ子

愛実の会は多くの方々に支えられてきました。草創期には友人、教会関係以外に名古屋YWCAのメンバー、名古屋YMCAのワイズメンズクラブ・メネット会さんたちが定期的に支えて下さいました。20数年前の合宿の写真に、名古屋YWCA元総幹事の栗原佐代子さんの姿があります。今年の2月13日で100歳になった栗原さんは、あの時75才でしょうか。少しでもにぎやかになればとみどりファミリーの仲間と一緒に参加して下さいました。その時、一緒に来てくれたのも、今年96歳の平野けさきさんでした。あの時ビデオを撮って下さった橋詰四郎さんは今年90歳。元愛実の会代表の長村秀勝さんともども、娘の陽子や陽子の仲間たちを可愛がり、娘たちの通う場作りに惜しみない協力をして下さいました。

栗原さんは野宿者の支援活動に力を発揮した、名古屋の市民活動の有名人です。今は愛知牧場の一角にある特別養護老人ホーム「のぞみ」に暮らしています。「のぞみ」は地域に開かれることを目的として、愛知牧場を見渡せる景色のいい場所を私たちに喫茶店として提供くださっています。かつてはメンバーも頻繁に行きましたし、私の還暦のお祝いもそこでしてもらいました。今はなかなか行けなくなっています。ボランティアのMさん、Aさん親子が店番をして下さっています。時々、喫茶店で栗原さんと好きな鉄火巻とソフトクリームを食べます。私ばかりでなく栗原さんに会う人が皆、元気をもらいます。毒舌もほほえましく、ユーモアたっぷりの受け答えにはいつも爆笑です。

その栗原さんが2月13日に100歳になったので、名古屋堀川伝道所と名古屋YWCAの有志がよびかけて、ささやかなお祝いを喫茶店でしました。お祝い会は楽しくて、人々に愛されている栗原さんが羨ましいかぎりでした。

100歳！私は何年か前に2回ほど栗原さんが危険な時期を過ごしたことを思い出していました。初めの危機の時には彼女の関係する諸団体と葬儀の打ち合わせまでしました。元気になった彼女に「良かったね。あの時、葬式の相談までしたんだから」と言うのと「まあ、お気の毒様」って笑われました。また、ある夏には全く食べられなくなって、毎日教会のメンバーが食べられそうなものを運んでくれて危機を乗り越えました。1日、1日を見守って下さった方々がいたからこそ100歳でした。

後輩を育て、野宿労働者のいのちを見守り、愛実の会のメンバーを愛してくれた栗原さんが、今度は見守られる立場になり、その立場を受け入れている姿には清々しいものがあります。人を助けることも大事ですが、助けられる立場になって、助けられることを通して人を助けるという役目もあることを思います。愛実の会のメンバーたちも助けられながら、私や周囲の人々を助けている姿にいつも感嘆させられます。

1日1日、いのちをつなぐ！このお互いの営みに乾杯！です。

みなさま、この営みを見守ってくださり、ありがとうございます！



事務所より

駐車場リフォーム工事完了しました

先の会報でもお知らせいたしましたが、年明けより駐車場リフォーム工事が本格的に始動し、2月末に無事工事が完了いたしました。

大きな階段の撤去、アスファルトの打ち直し、駐車場内にてリフトの昇降が可能になるよう奥行き
の拡張等…いくつもの工程を経て完成となりました。

今回のリフォーム工事により、雨の日のリフトの乗降がスムーズになるほか、道路に車いす用のリフトを出す必要がなくなり、安全に乗降できるようになりました。

また、近隣の地域住民のみなさんへもご迷惑をおかけすることも少なくなるかと思えます。

今回の駐車場リフォーム工事は、「赤い羽根共同募金」の配分金、ACCJ/NISウォーカーソンの寄付、そして皆様よりご協力いただきました寄付を中心に実施致しました。

多大なご協力とご理解に感謝いたします。



↑ 工事前の駐車場



↑ 工事中のようす



↑ 工事完了後

1.20 新年会を行いました

今年度も名古屋市瑞穂区にあるフレンチレストラン「エルダンジュ」にて、NPO法人愛実の会新年会を実施しました。

当日の名古屋は未明から降雪が続き、明け方には路面も凍結し大雪となりました。

愛実の会のメンバーは、雪が降ると外出が難しくなる方ばかりで、欠席が相次ぎました。しかし、足もとの悪い中40名近くの方が集まりました。

会食や出し物、クラシック演奏のゲストなどを中心に、一堂に会したこと喜び、新年を迎えられたことを共に祝いました。

この一年、皆で無事に乗り越えられるよう、気持ちを再確認し、おいしい食事と尽きることのない会話を楽しみました。





大地の家のページ

(P3~4)

今年度もいよいよ終わりです。そしてまた新たな1年が始まろうとしています。今回は各クラブ活動の振り返りをお届けします(*^_^*)

月曜クラブ

月曜クラブは男性メンバー1名、女性2名の3人で活動していました。

デコパージュといった方法で小物入れに柄を付けたり、写真立てをスイーツデコで飾り付けをしたりと創作の活動に力を入れました。色やパーツを一つ一つ選んでもらったり、実際に飾り付けをしてもらったり、メンバーたちも満足そうな様子で笑っていました。

とても楽しい、あっという間の1年間でした。メンバーのみなさんもそう思ってもらえていれば幸いです。みなさん、ありがとうございました。



火曜クラブ

火曜クラブは女性メンバー3名の華の女子クラブでした。

季節感を大切に、夏にはいちじくを使ったロールケーキ、秋にはさつまいもを使ったサツマイモきんとん等、その時期の旬の食材を使うことを意識しました。

母の日には、熱田イオンの紅茶専門店「LUPICIA」へ茶葉を買いに行き、メンバーそれぞれのオリジナルブレンドのティーパックを作ってプレゼントしたり、父の日にはリンゴジュースを使った本物そっくりのピールゼリーをプレゼントしたりしました。

初挑戦の園芸は、「じゃがいも」「ミニカボチャ」。ミニカボチャは立派に育ちましたが、じゃがいもは・・・。植物を育てる大変さを知りました。

ゆったりゆったりとした1年間を楽しんでもらえたように思います。

水曜クラブ

水曜クラブは女性メンバー3名で、少人数を生かしたゆったりとした活動を中心に行ってきました。

おかし作りやパン作りなど、普段大人数での活動では前もって下準備を済ましてしまう場面でも一緒に参加してもらうことで、より工程や手順を楽しんで頂けたのではないかなと思います。

冬には身体が冷たくなりやすいので、手作りにバスボムを使った足浴も行いました。普段はあまり足浴を行う機会のないメンバーもいましたが、足元から温めていくと気持ちが良いようでホッと力を抜いていました。水曜クラブのみなさん、1年間ありがとうございました！



木曜クラブ

今年度も木曜クラブは昨年度と同メンバーで行いました。新たに園芸もすることになり、最初は手間のかからないジャガイモを育てました。しかし植え付けから1か月、あまりの美味しさからか鳥たちに葉っぱを食われてしまい全滅……。もう一度チャレンジすると今度は大成功しました。育てている途中も、土の中でどのくらい大きくなっているのかみんなワクワクしながら待ちました。ゴロゴロ実ったジャガイモを収穫し、ジャーマンポテトを作って食べたり、持ち帰りました。

また、レク活動としてパターゴルフのようにボールが入るとカップが立ち上がって音が出るカップインボールや、4色に塗り分けられたサイコロを使ったパズルゲームをしました。

クラブ活動の打ち上げは焼き肉を食べに行ってきました！



金曜クラブB

メンバーは男性3名です。初回の4月には園芸で「みすず」という種類のきゅうりをテラスに出てプランターに植え、土の匂いを嗅いで春の一時を過ごしました。約1か月後には立派なきゅうりが育ちました。1週間に2本のペースで収穫できたので、順番に家に持ち帰ることができました。今年は特に豊作で、9月の前半までとれました。

夏の暑い日にはアイスクリーマーを使って手作りアイスを作って楽しんだり、冬にはミニクリスマスツリーを作ったりと、季節を意識した活動も取り入れました。

ストラックアウトゲームや風船バドミントンなど、身体を動かす活動はメンバー個々がやりやすい方法を見つけながら、みんなで楽しむことができました。



金曜クラブG

クラブ員メンバー2名と、アシスタント2名の金曜クラブG。人数はいちばん少ないのですが、存在感は他クラブに負けません(笑)

2015年度のスタートはイエローシートキャンペーン。キャンペーン中より食事に集中していたメンバーの姿は「やっぱり……」の一言です。

園芸活動では「収穫」には喜ばず、調理過程でも作る工程では興味を示さず、我が道を行く金曜クラブGメンバー。そんな自由なメンバーの2人ですが、年齢も近いことから、お互いに尊重しあい、笑顔で見つめあう姿はとても自然で素敵な関係だなと感じました。1年間、ありがとうございました。



日々の活動の様子など随時更新中です♪
大地の家のブログ <http://ameblo.jp/daichi-no-ie/>

紙風船のページ (P5~7)

紙風船は来年度、設立20周年を迎えます。
紙風船にとっても周りの方々にとっても思い出に残るような公演・活動をしていこうと、メンバー・アシスタント共々今からいろいろ考えを出し合っています。
皆さま、これからも応援をよろしくお願いいたします！

紙風船新年会

島人の気分で(^o^)



覚えた手話で!



毎年恒例になってきました、紙風船の新年会。
今年は少し趣向を変えて、ゆったり過ごそうと計画してみました。

午前中は〇×クイズやマジカルバナナで盛り上がり、午後からは有志が手話を使って「あなたが夜明けをつげる子どもたち」を歌い、BIGINの「島人ぬ宝」も披露♪

その後はティータイムでまったりと。元アシスタントもお子様連れで参加してくれました。久しぶりにゆっくりと交流することができ、メンバーの笑顔も満開でした!

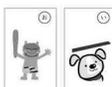
答えは〜? イエ〜〜ス!



大きくなったね☆



ポーちゃんかるた



紙風船では缶バッジ・はがきなどのオリジナルグッズを製作し、公演先などで販売しています。

この度、新しいグッズとして「ポーちゃんかるた」作りに挑戦を始めました。

絵を描く事を特技にしているメンバーのイラストに他のメンバーが色をつけていき、完全オリジナルかるたが出来上がりました!!

「ポーちゃん」の物語が目の前に浮かんでくるような、みんなで楽しく遊べるかるたです。

すべて手作りなので量産はできませんが、少しでも多くの方に手にとっていただきたいと思っています。ご関心がございましたら下記までご連絡ください。

メール: ami_kamifuusen@yahoo.co.jp
TEL: 052-693-5897
よろしくお願いいたします。





バリアフリーコラボレーション



響きホールにて



2月28日（日）武豊町民会館ゆめたろうプラザで「バリアフリーコラボレーション2016」が行われ、紙風船も参加してきました。

このイベントは、障がいの壁をはずしてみんなで音楽を楽しめる空間を創りだそうという主旨で2010年からスタートしたものです。紙風船は今回、テーマソング「風を下さい」を歌う形での参加でした。メンバーもアシスタントも舞台には多少慣れているつもりでしたが、歌のリハーサルやアンコール、写真撮影など初めての事も多くいつもの公演とはまた違った緊張感がありました。それでも、紙風船の活動や「風を下さい」の歌詞に込められた想いを多くの方々に伝えることができ、温かい雰囲気の中でメンバーもアシスタントも思いきり声を出すことができました！また他の出演者の方々も含め全員での「共に輝く」素晴らしいステージとなりました。

関係者の皆様たいへんありがとうございました。



20周年に向けて！



紙風船のスタートは、メンバーの「みんなに喜んでもらえる活動を」という想いからでした。それから20年。いつも「夢・希望・笑顔」というテーマを胸にいろいろな場所で公演を重ね、その数は200回を越えました。これまで協力してくださった方々への感謝は計り知れません。本当にありがとうございました。

メンバーに「人形劇とは？」と尋ねると「楽しい・やりがい・生きがい・自信・誇り」といった声が返ってきます。「人前でお話したり、まして演技をするなんて信じられなかったのに紙風船に入って自分が変わった」と自信を持って答えてくれるメンバーもいます。

来年度は愛知県で開催される「全国障がい者芸術文化祭」という大きなイベントへの参加や記念冊子の発刊も予定しています。どうぞ機会がありましたら一度紙風船の公演に足をお運び下さい。私たちは20周年を迎えるにあたり、スタートしたときの想いをもう一度振り返りながらさらに「新しい夢」に向かって進んでいきたいと思っています。

人形劇団紙風船20周年記念公演 決定！
2017年3月26日（日）港文化小劇場 入場無料

【公演だより】

- 第204回 12月2日(水)ハートフル講演会 昭和区役所講堂 『ポンタとたっくん』
- 第205回 12月5日(土)名古屋市公立保育園父母の会 イープル名古屋 『ポーちゃん』
- 第206回 12月12日(土)八事聖霊幼稚園 主催 やっちゃんち 『ポーちゃん』
- 第207回 12月15日(火)知立東小学校 『ポーちゃん』

2016年

- 第208回 2月4日(木)昭和区デイサービスセンター(ボラ公演) 『ポーちゃん』



今回は、年末から年明けにかけての公演の報告をお送りします。
12月は忙しく4回の公演をさせていただきました！小さなお子さん・小学生・お年寄りの方多くの皆さまに見て頂きました。また、ご家族・元アシスタント・ボランティアの方などにお手伝いに関わって頂いたり、たくさんの方と1つ1つの公演が出来ているんだと改めて感じます。

やっちゃんちの公演は、以前宣伝活動でやっちゃんちに伺い、そこでの交流をきっかけに公演につながりました。幼稚園ではクリスマスの雰囲気の中での公演になりました。

また、他の公演では、初めて前座・挨拶に挑戦するメンバーがいました！メンバーの成長も感じる事が出来ました。次回の公演が、今年度最後の公演になります。鳥羽まで久しぶりの遠征！気をつけていってきます！



公演 予定

2016年3月21日(月・祝) 鳥羽公演 鳥羽市保健福祉センター
『ポーちゃん』 & 南先生講演会 13:30～15:30

公演依頼を募集しています！

興味がある方は是非ご連絡ください♪

1公演2万円～3万円(ご相談に応じます)

各地域のイベント、学校での文化祭・福祉教育など目的に合わせたプログラムを組むことができます。

子どもから大人の方までみなさんとふれあい、

心に残る楽しい公演を目指しています。

公演依頼
募集中!!



HPリニューアル！facebookとTwitter、ブログも更新中！！

※詳しくは「人形劇団 紙風船」で検索を！

大丈夫だよ

南 寿樹

今年になってよし君（小4）が転校してきた。人と視線を合わせることが苦手で、あいさつは消え入りそうな声だった。副担任の私は担任の若い瑞恵先生と相談し、「よし君が興味を持つベーゴマ遊びで心を解放し、関係をつくっていこう」と確認した。

放課になるとベーゴマ遊びが始まる。ベーゴマはひもを巻くことが難しい。でも勘の良いよし君はすぐにマスターした。床（ベーゴマを回す台）に初めて乗せることができたときは、ほんのりと笑うくらいであったが、「今のはずるい。大人げない」と対戦で熱くなるわたしに文句を言うまでになった。――授業中も真面目で順調な学校生活…

ところが、1週間ほどたったころ、体育の高跳びの授業の後に急に暴れ出した。教室から出て、廊下の非常口灯のプラスチックカバーを蹴り破る。「どうした？」と声をかける私に体当たりしてくる。私は彼を抱き止める。「ギャー、アー」「ギャー、アー」3秒間隔で大きな叫び声が廊下に響く。瑞恵先生が職員室から病棟（学校に隣接する愛知小児保健医療総合センター）に電話をかけに行く。周りに集まる教員が心配そうに見るのを（あまり刺激しないで）と目で制し、よし君には「大丈夫、大丈夫」と声をかけて看護師が来るまで、よし君の逃げようとする力と呼吸を合わせるように抱きしめていた。

高跳びの授業は、小4から小6までの男女12人が取り組んでいた。挑戦する高さは自己申告制である。この日よし君は「110cm」に挑戦した。入院する前の学校で跳べたという自信があるのだろう。ところが2回とも失敗した。「思ったようにできなかった」それが悔しくてパニックになったに違いない。――とその時は思った。でも1カ月あまりたった3月のお楽しみ会の日に、少し違う角度でとらえ直すことになった。

この日、よし君は登校後すぐに呼吸が荒くなり、自分の太ももを殴り続けた。（ここ1カ月は笑うことも多くなり、落ち着いた日々が続いていたのに何故？）――その後なんとか落ち着いて、「お楽しみ会」には参加できたのだが、発表（ベーゴマの研究）の前から顔を両手で覆い、リハーサルを重ねてきた本番の発表も体が震え、途中で泣きだした。

（そうか、よし君はダメな自分をみんなに見られることが耐えられないんだ）

体育の高跳びの後のパニックの原因を瑞恵先生が聞いたところ「みんなに笑われた」（実際は誰も笑っていない）と言ったという。朝の自分を傷つける行為は「もしかしたら、笑われるかもしれない…」という不安を乗り越えられずに、もがく姿だったのだ。

気心の知れた私や瑞恵先生との遊びにはその不安がなく安心して自分が出せるが、大きな集団では難しいのだ。でも少しずつ人との関係をつくっていけば乗り越えられるはず。

今では「笑われてなんぼ。むしろ大歓迎」とたくましくなった紙風船の仲間だって、人形劇を始める前は、人前で言葉が出ずに泣きだす場面もあったではないか。その事実は、「大切なのは支え合う仲間。人は出会った人によって変われる」と教えてくれる。

よし君に伝えたい。「大丈夫だよ。君を支えてくれる人はたくさんいるから！」

異動の春



【退職・正職アシスタント】

□奥村 真弓子

9年間愛実の会にお世話になりました。一番はじめに大地の家へ見学と面接に来た時、宣伝部長のS・Yさんが笑顔と握手で歓迎してくれたことを覚えています。

入社当初は少し重い雰囲気の大地の家で、「これからここでやっていけるのかな」と不安を感じていましたが、『会話はできなくとも、メンバーの話にじっくり耳を傾ける』『お世話をするのではなく、メンバーの良き友になる』という愛実の会の基本理念を知り、いわゆる施設らしい施設ではなく、家族のような温かみのある稀な職場で働けたことに、感謝と幸福を感じています。また、メンバーだけでなく、良き同僚にも恵まれ、楽しく時には厳しく一緒に働けたことにも感謝しています。

重い障害を持っていても他の人と何ら変わらず、いきいきとした表情を持ち、しっかりと意思表示をし、個性豊かに生きているメンバーの傍を離れるのは少し寂しいですが、これからも愛実の会らしく、メンバーらしく、アシスタントらしく、心身ともに健康で温かい居場所で在り続けてくれることを願っています。

本当に長い間お世話になりました。皆さん本当にありがとうございました。

□奥平 あい

この度、約6年お世話になった愛実の会を3月末で退職し、新たな道へ進むことを決めました。愛実の皆さんは明るく優しい方ばかりで、とても雰囲気のいい職場でした。

紙風船では毎日楽しく過ごさせていただきました。人形劇という初めての体験を通して、いろんな方と出会い交流する中で、自分自身も成長することが出来ました。また、これまでの経験を次の場所でも生かしていきたいです。

本当にたくさん、たくさんお世話になりました。ありがとうございました！これからも皆さんのご活躍を応援しています。

【退職・パートアシスタント】

□森田 猛

私は紙風船で2009年2月よりお世話になっていました。まだ南区観音町で活動していたころからになります。人形劇という日常では味わう事の出来ないことを、メンバーと共に経験できたことはとても貴重な時間だったと思います。

私にとってはあつという間の7年間でした。これからも皆さんが末永くご活躍されることを期待しています。楽しい時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。

□河田 啓善

大地の家で2年間お世話になりました。学校を卒業し、来年度からは社会人になります。愛実の会で学んだことを生かして頑張っていきたいと思っています。

メンバー達と過ごした2年間は僕にとってかけがえのないものです。みなさん、ありがとうございました。

【新人・正職アシスタント】

□深見 貴士

12月に入社した深見貴士です。

福祉の仕事に就くのは初めてですが、今後頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

【NPO愛実の会 寄付者名 (順不同・敬称略)

2015年11月1日～2月29日】

★寄付金

中田 裕也	木村 睦子	間瀬 滝子	橋詰 四郎	足立 克己	島 しづ子(複数回)
坂口 良彬	伊藤 啓子	大村 恵子	藤原 義宣	矢澤 綾子	坂田 昌子
後藤 尚子	佐藤 全弘	野村 裕子	河野 トミ	臼田 治子	町田 隆哉
堀部 操子	比企 敦子	志村 澄江	武井 陽一	山内 正美	石田 利彦
伊藤 和子	宮崎 正和	阿部 健二	伊藤 和昭	加藤 久雄	寺田 仁計
鶴崎 祥子	風間 文子	中谷 塩子	杉山 清美	田中 綏子	前田 栄子
伊藤 秀章	山中 敦詞	梅村 亜恵	小池 耕一	見木 靖美	徳永 五郎
奥山 喜正	竹田 朋子	清水 茂雄	細田 広司	中澤 實郎	服部 武壽
宮川 優子	宇野 伸一	瀬口 昭代	小栗 和子	柴田 京子	
吉岡 満智子	丹羽 まゆみ	佐々木 伸夫	刈谷 美代子	三矢 かな江	近藤 洋
石田 伊志子	矢口 由美子	成瀬 絵里子	榊原 喜代子	吉丸 あさ子	吉田 弘
伊藤 まり子	岩崎 千恵子	河村 比佐子	伊藤 あつ子	佐藤 千萬子	柏木 實
尾島 夫規子	中山 久美子	河合 みち子	青山 志津子	岸野 奈奈子	鳴海 卓
宇田 ゆき子	加藤 真規子	津田 加代子	森 豊	堤 肇	東 昌子
加藤 明宏・朱美	佐藤 純子・正幸	塚田 正昭・裕美子			
野崎 弘一・典子	村上 貴久・裕子	唐澤 恵理子・祐一	黛 八郎・ナオミ		

京都みぎわキリスト教会	日本福音ルーテル復活教会	天白教会	名古屋新生教会
高蔵寺ニュータウン教会	各務原教会	平塚YWCA	名古屋中央教会
中部学院大学宗教委員会	御器所教会	豊明新生教会	名古屋YWCA
愛知守山教会 女性の会	メネット会	浜松聖書集会	刈谷教会
埼玉新生教会 女性の会	信濃村教会	済美高等学校	鳴海教会
愛知県共同募金会	上大岡教会	南山幼稚園	リセス
捜真女学校 高等学部 中学部	在日大韓基督教会	小倉教会	

★紙風船夢づくり

大坂 晴一	数原 陽子	矢澤 綾子	木村 淑江	小薄 満寿美	五十嵐 和夫
宮原 祐子	山内 正美	成田 秀子	潮田 則行	長谷川 耕司	水島 トミ子
一條 敬子	中森 由哉 (複数回)	宮地 操	竹山 徹	渡辺 涉	
鈴木 好美・福枝	紙風船 家族会				

★物品寄付

水谷 恵子 中根 汎信 宮嶋 映子 塚田 多佳子 滝村 美智子 桐村 剛
 清川 博明・菅野 明子
 認定NPO法人 イーパーツ (ノートパソコン1台)

ご協力ありがとうございました。

【任意団体「障がい者・友だちの会・愛実」 寄付者名 (順不同・敬称略)】

塚田 多佳子 宮川 昭明 亀田 隆子 中森 由哉(複数回) 門山 勝利・むつ子
吉谷 尚之(複数回) 聖天伝道所 八事教会 豊橋教会ひつじの会
在日大韓キリスト教会大阪教会女性会

【ボランティアで協力いただいた方】

南山幼稚園 ミュージックベルサークルの皆さま (ホールコンサート)
紙風船ボランティア：高木 章一様 大野 智恵様 森 重治様

ご協力ありがとうございました

送迎ドライバー@カーポート前



デイスサービスの送迎はドライバー5人によって行われています。カーポートが新しくなり、「安心してメンバーさんの乗り降りがしてもらえる」とのことです。

【所在地・連絡先】

特定非営利活動(NPO)法人 愛実の会

- 居宅介護事業所あみ(ホームヘルプ)
- 障がい者デイセンター愛実(生活介護)

〒455-0021 名古屋市港区木場町9番24
TEL: 052-693-5897 FAX: 052-691-7889
E-mail info@aminokai.com
ホムカク http://www.aminokai.com

【「NPO愛実の会」寄付金のお願い】

- 郵便振替 座番号 00850-6-187490
座名称 特定非営利活動法人 愛実の会 100,000円 何0でも結構です
- ◆ 寄付金(賛助会費・土地建物取得費用・その他NPO愛実の会の活動に関する費用)
 - ◆ 紙風船夢づくり(人形制作費、公演活動に関する費用とする)